

平成 30 年度 コミュニケーション研修 開催要綱

1 目 的

職員間で信頼関係を築き、チーム一体となって業務を行うためには、職場内での良好なコミュニケーションが不可欠です。特に、中堅職員やチームリーダー職員は、上司や部下、後輩職員など様々な立場の人とコミュニケーションをとる必要があり、負担感や難しさを感じる方もいるのではないのでしょうか。

この研修では、自身のコミュニケーションの特性を分析し、グループワークやトレーニングを通して職場内で活用できるコミュニケーションスキルを習得することを目標とします。

2 主 催 社会福祉法人 神奈川県社会福祉協議会

3 対象及び定員数 ・担当業務の独立遂行が可能なレベルの職員で入職後概ね 3～5 年程度の中堅職員
・チームをまとめ、部下の指導を行う立場にある職員、主任職・グループリーダー等職員
/60 名程度

4 日 程 平成 30 年 12 月 19 日（水）10 時～16 時

5 会 場 神奈川県社会福社会館（横浜駅西口より徒歩 15 分程度）

6 講 師 株式会社ダイレクトコミュニケーション

7 内 容 講義と演習

- ① エゴグラム自己分析
- ② ストロークの概念
- ③ ジョハリの窓
- ④ 傾聴の基礎概念
- ⑤ 4 つのオウム返し 事実・感情・言換・要約
- ⑥ 肯定返し法
- ⑦ 人間性肯定法
- ⑧ 自己目標のワーク

8 受講料 8,000 円 （本会施設会員については 7,000 円）

9 申し込み方法・その他

(1) 申し込み方法

① 申し込みの手順

- i. 「受講申込書」に必要事項を記入し、ファクシミリで下記連絡先へお送りください。
- ii. ファクシミリ送信後、必ず下記事務局まで送受信確認の電話を入れてください。

※ 電話確認にてお申し込み受付完了とさせていただきます。電話連絡がない場合の受付の有無については責任を負いかねます。

② 締め切り 平成 30 年 11 月 26 日（月）15 時必着とさせていただきます。

(2) その他

- ① 受講の可否については、平成 30 年 12 月 6 日(木)までに所属機関宛に郵送でご連絡いたします。
※期日までに文書が届かない場合は、お手数ですが事務局までご連絡ください。
- ② 定員を超えた場合は、次の基準で受講決定者を調整いたします。
● 受講希望理由 ● 事業所内優先順位 ● 本会施設会員施設
- ③ 受講申込み後にキャンセルする場合は、研修日前日まで（前日が土日祝日と重なる場合はその前日まで）にご連絡ください。
- ④ ただし、キャンセルのご連絡をいただいても受講料は返金致しかねますのでご了承ください。
- ⑤ また、受講料入金期日までに連絡なく受講料が入金されない場合は、受講決定を取り消しとさせていただきます。この場合、研修当日に会場に来ても、受講は出来ませんのでご了承ください。）

個人情報取り扱いについて

i. 個人情報の利用目的

本研修事業にあたり、通知等を行うため受講申込書に記載された個人情報を利用します。受講決定者については研修の効果的な実施に資するため、研修講師に情報提供を行うほか、受講者の相互交流のため、受講者に対し受講者氏名・所属機関等についての情報提供を行います。

ii. プライバシーポリシー

本会個人情報保護方針(プライバシーポリシー)については別紙をご参照ください。

※本会ホームページにおいても閲覧できます。

10 問合せ・申込先

神奈川県社会福祉協議会 福祉研修センター
〒221-0844 横浜市神奈川区沢渡4-2
TEL 045-311-1429
(月～金 8:30～17:15)
FAX 045-313-0737
E-mail kensyu@knsyk.jp

